

## 第8期介護保険事業計画における認定者数等の モニタリングについて

第8期介護保険事業計画における認定者数、認定率、サービスの種類別の給付実績について、計画値と実績値の乖離状況とその要因について考察しました（モニタリング）。

1	要介護認定者数と認定率	p.1
2	サービス別利用者数と回数	p.2
3	介護給付費、介護予防給付費	p.3

1 要介護認定者数と認定率

■認定者数の推移（※第1号被保険者のみの値）

単位：人

		第8期			
		R3	R4	R5	R7
計画値	合計（人）	5,313	5,539	5,784	6,257
	要支援1	760	790	822	888
	要支援2	685	713	743	803
	要介護1	1,198	1,246	1,301	1,401
	要介護2	848	886	926	1,002
	要介護3	770	806	844	917
	要介護4	623	651	683	745
	要介護5	429	447	465	501
	認定率	17.0%	17.7%	18.5%	20.1%
実績値	合計（人）	5,382			-
	要支援1	811			-
	要支援2	694			-
	要介護1	1,220			-
	要介護2	790			-
	要介護3	760			-
	要介護4	681			-
	要介護5	426			-
	認定率	17.1%			-
対計画比	合計（%）	101.3%	0.0%	0.0%	-
	要支援1	106.7%	0.0%	0.0%	-
	要支援2	101.3%	0.0%	0.0%	-
	要介護1	101.8%	0.0%	0.0%	-
	要介護2	93.2%	0.0%	0.0%	-
	要介護3	98.7%	0.0%	0.0%	-
	要介護4	109.3%	0.0%	0.0%	-
	要介護5	99.3%	0.0%	0.0%	-

（出典）（実績値）厚生労働省「介護保険事業状況報告」9月月報  
 （計画値）介護保険事業計画にかかる保険者からの報告値  
 （介護サービス見込み量）

モニタリング日：令和4年9月1日

**考察＜計画値と実績値との乖離について＞**

・令和3年については、合計人数で101.3%と計画を上回っており、令和2年と比較して351人増加しており、要支援1・要介護4においてその乖離が顕著となっている。要因としては、増加人数が平成31年から令和元年で275人、令和元年から令和2年で196人の増加となっていたことから、新型コロナウイルス感染症の影響による介護認定の申請控えからの反動が考えられる。

・認定率についても、計画値を0.1%上回っている。要支援1の乖離が顕著であることから、新型コロナウイルス感染症の影響により活動の機会が減り、ADLの低下や自身の健康に不安を感じた高齢者の介護認定申請の増加が考えられる。このような状況に対応していくためには、介護予防事業（ちょ筋教室、柔体操、各地区での体操教室等）や高齢者の社会参加の促進（談話室事業、老人憩の家等）等、介護予防の推進が図られてくことで改善していくことが必要であると考えられる。

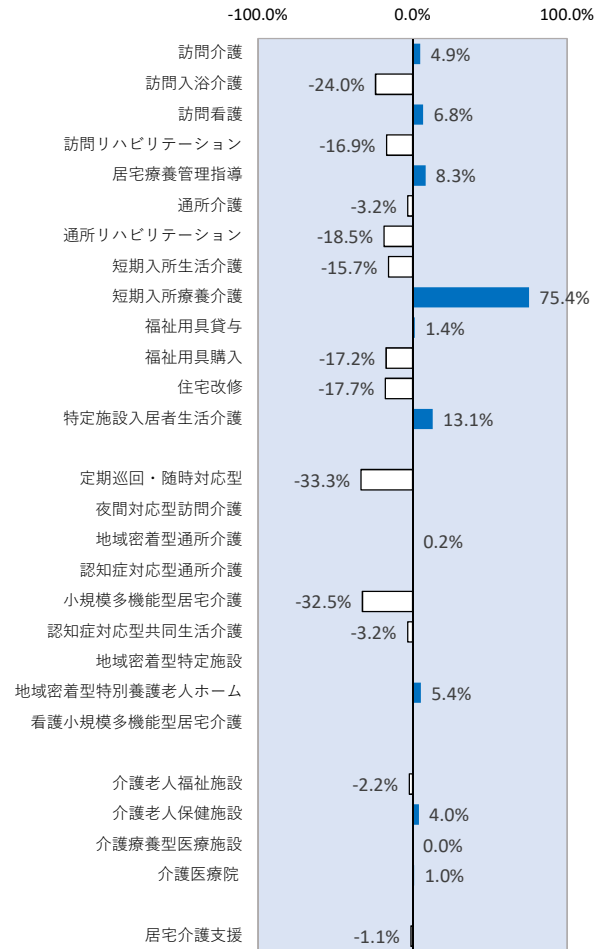
また、要介護4の乖離については、要介護1から要介護5を平均すると100.5%であるため、区分変更申請等の結果要介護4へ集中してしまったものと考えられる。

2 サービス別利用者数と回数

●介護給付

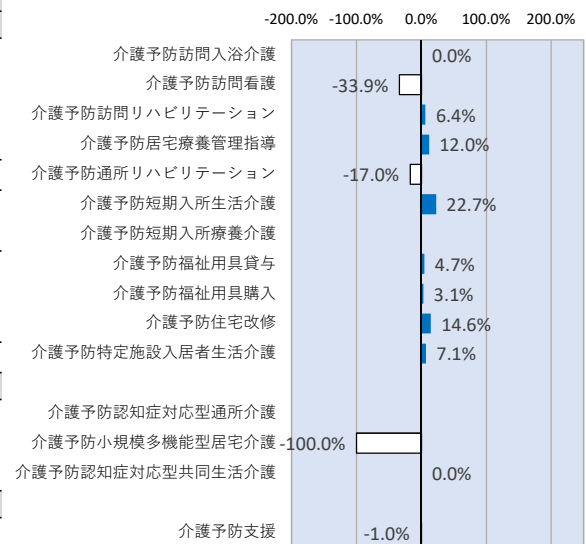
	単位	令和3年度 実績 (A)	令和3年度 計画値 (B)	対計画比 (A) / (B)
<b>(1) 居宅サービス</b>				
訪問介護	回/年	200,403	191,029	104.9%
訪問入浴介護	回/年	3,289	4,327	76.0%
訪問看護	回/年	38,422	35,969	106.8%
訪問リハビリテーション	回/年	19,292	23,208	83.1%
居宅療養管理指導	人/年	9,177	8,472	108.3%
通所介護	回/年	126,870	131,051	96.8%
通所リハビリテーション	回/年	28,595	35,077	81.5%
短期入所生活介護	日/年	51,295	60,823	84.3%
短期入所療養介護	日/年	1,431	816	175.4%
福祉用具貸与	人/年	17,432	17,196	101.4%
福祉用具購入	人/年	338	408	82.8%
住宅改修	人/年	326	396	82.3%
特定施設入所者生活介護	人/年	1,791	1,584	113.1%
<b>(2) 地域密着型サービス</b>				
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人/年	80	120	66.7%
夜間対応型訪問介護	人/年	0	0	0.0%
地域密着型通所介護	回/年	41,057	40,986	100.2%
認知症対応型通所介護	回/年	0	0	0.0%
小規模多機能型居宅介護	人/年	162	240	67.5%
認知症対応型共同生活介護	人/年	720	744	96.8%
地域密着型特定施設入居者生活介護	人/年	0	0	0.0%
地域密着型介護老人福祉施設入	人/年	253	240	105.4%
看護小規模多機能型居宅介護	人/年	0	0	0.0%
<b>(3) 施設サービス</b>				
介護老人福祉施設	人/年	5,974	6,108	97.8%
介護老人保健施設	人/年	3,382	3,252	104.0%
介護療養型医療施設	人/年	0	0	#DIV/0!
介護医療院	人/年	691	684	101.0%
<b>(4) 居宅介護支援</b>				
居宅介護支援	人/年	28,758	29,064	98.9%

実績値と計画値の乖離状況  
(サービス量)



●介護予防給付

	単位	令和3年度 実績 (A)	令和3年度 計画値 (B)	対計画比 (A) / (B)
<b>(1) 介護予防サービス</b>				
介護予防訪問入浴介護	回/年	0	0	#DIV/0!
介護予防訪問看護	回/年	3,006	4,548	66.1%
介護予防訪問リハビリテーション	回/年	2,492	2,342	106.4%
介護予防居宅療養管理指導	人/年	551	492	112.0%
介護予防通所リハビリテーション	人/年	896	1,080	83.0%
介護予防短期入所生活介護	日/年	238	194	122.7%
介護予防短期入所療養介護	日/年	0	0	0.0%
介護予防福祉用具貸与	人/年	4,020	3,840	104.7%
介護予防福祉用具購入	人/年	99	96	103.1%
介護予防住宅改修	人/年	165	144	114.6%
介護予防特定施設入所者生活介護	人/年	167	156	107.1%
<b>(2) 介護予防地域密着型サービス</b>				
介護予防認知症対応型通所介護	回/年	0	0	0.0%
介護予防小規模多機能型居宅介護	人/年	0	12	0.0%
介護予防認知症対応型共同生活介護	人/年	12	12	100.0%
<b>(3) 介護予防支援</b>				
介護予防支援	人/年	5,170	5,220	99.0%



資料：介護保険事業状況報告（年報）、第8期介護保険事業計画  
モニタリング日：令和4年9月1日

考察

- 令和3年度のサービス利用者数・回数については、居宅・地域密着型サービスで計画値に対して100%を割り込む結果が多く見られた。これは、新型コロナウイルス感染症の影響で利用控え（訪問入浴介護）や病院等でのサービス（訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション等）の利用控えがあったこと、また、事業所でのコロナ感染拡大による営業自粛が主原因として考えられる。
- 介護予防給付では、全体的に100%を超えるサービスが多くなっており、これは要支援1・要支援2の人数が計画よりも増加の傾向となったことにより、利用者数が増加したことによるものと考えられる。
- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所、（介護予防）小規模多機能型居宅介護事業所において下回っている要因は、サービスを提供している事業所が市内に1事業所ずつであり、その事業所内でも複数のサービスを提供している中で、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、（介護予防）小規模多機能型居宅介護の利用者数が伸び悩んでいることが要因として考えられる。

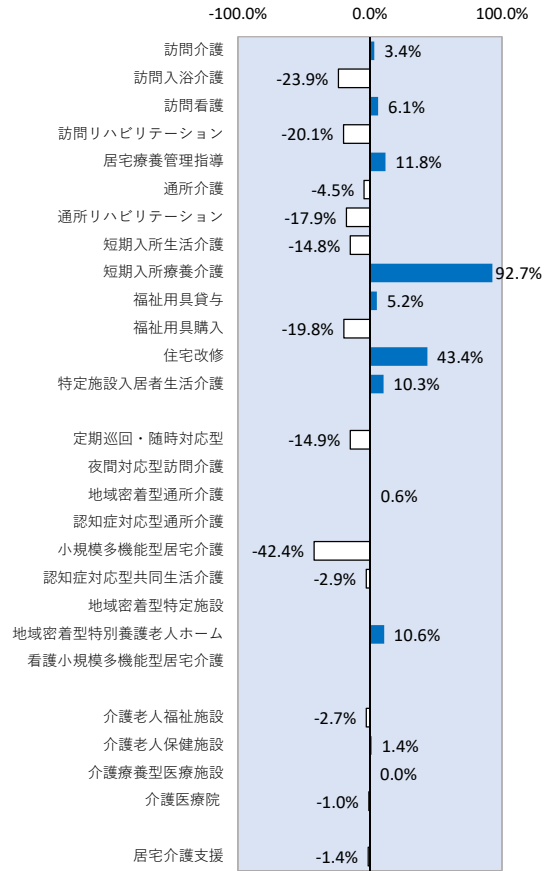
3 介護給付費、介護予防給付費

●介護給付費

単位：千円

	令和3年度 実績 (A)	令和3年度 計画値 (B)	対計画比 (A) / (B)
<b>(1) 居宅サービス</b>			
訪問介護	623,656	603,302	103.4%
訪問入浴介護	41,465	54,514	76.1%
訪問看護	186,864	176,082	106.1%
訪問リハビリテーション	53,775	67,280	79.9%
居宅療養管理指導	105,770	94,580	111.8%
通所介護	995,172	1,042,083	95.5%
通所リハビリテーション	239,210	291,283	82.1%
短期入所生活介護	433,067	508,544	85.2%
短期入所療養介護	16,730	8,683	192.7%
福祉用具貸与	248,888	236,495	105.2%
福祉用具購入	10,701	13,346	80.2%
住宅改修	30,756	21,454	143.4%
特定施設入所者生活介護	354,200	321,150	110.3%
<b>(2) 地域密着型サービス</b>			
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	16,245	19,085	85.1%
夜間対応型訪問介護	0	0	0.0%
地域密着型通所介護	304,983	303,201	100.6%
認知症対応型通所介護	0	0	0.0%
小規模多機能型居宅介護	27,300	47,380	57.6%
認知症対応型共同生活介護	191,214	196,972	97.1%
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	0.0%
地域密着型介護老人福祉施設入 居者生活介護	63,873	57,739	110.6%
看護小規模多機能型居宅介護	0	0	0.0%
<b>(3) 施設サービス</b>			
介護老人福祉施設	1,621,319	1,667,054	97.3%
介護老人保健施設	951,215	938,527	101.4%
介護療養型医療施設	0	0	#DIV/0!
介護医療院	237,492	239,842	99.0%
<b>(4) 居宅介護支援</b>			
居宅介護支援	427,957	434,184	98.6%
計	7,181,852	7,342,780	97.8%

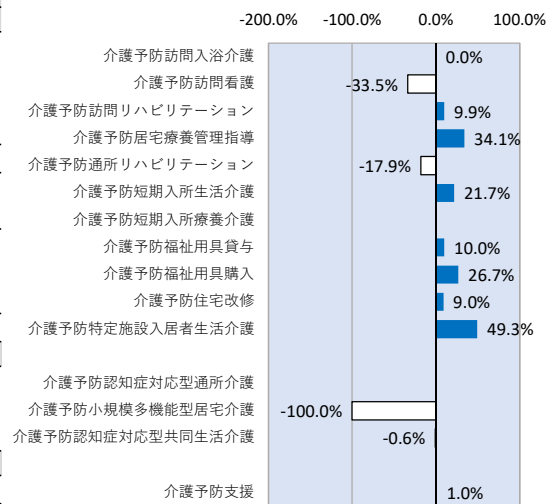
実績値と計画値の乖離状況  
(給付費)



●介護予防給付費

単位：千円

	令和3年度 実績 (A)	令和3年度 計画値 (B)	対計画比 (A) / (B)
<b>(1) 介護予防サービス</b>			
介護予防訪問入浴介護	0	0	#DIV/0!
介護予防訪問看護	11,703	17,609	66.5%
介護予防訪問リハビリテーション	6,571	5,977	109.9%
介護予防居宅療養管理指導	5,667	4,227	134.1%
介護予防通所リハビリテーション	30,280	36,863	82.1%
介護予防短期入所生活介護	1,556	1,279	121.7%
介護予防短期入所療養介護	0	0	0.0%
介護予防福祉用具貸与	22,116	20,114	110.0%
介護予防福祉用具購入	2,558	2,019	126.7%
介護予防住宅改修	17,408	15,976	109.0%
介護予防特定施設入所者生活介護	10,563	7,073	149.3%
<b>(2) 介護予防地域密着型サービス</b>			
介護予防認知症対応型通所介護	0	0	0.0%
介護予防小規模多機能型居宅介護	0	634	0.0%
介護予防認知症対応型共同生活介護	2,953	2,971	99.4%
<b>(3) 介護予防支援</b>			
介護予防支援	24,354	24,104	101.0%
計	135,729	138,846	97.8%



資料：介護保険事業状況報告（年報）、第8期介護保険事業計画  
モニタリング日：令和4年9月1日

考察

・令和3年度の給付費については、居宅・地域密着型サービスで計画値に対して100%を割り込む結果が多く見られた。これは、サービス利用者数・回数と同様に新型コロナウイルス感染症の影響で利用控え（訪問入浴介護）や病院等でのサービス（訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション等）の利用控えがあったこと、また、事業所でのコロナ感染拡大による営業自粛が主原因として考えられる。

・介護予防給付では、全体的に100%を超えるサービスが多くなっており、これは要支援1・要支援2の人数が計画よりも増加の傾向となったことにより、利用者数が増加したことによるものと考えられる。

・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所、（介護予防）小規模多機能型居宅介護事業所において下回っている要因は、サービスを提供している事業所が市内に1事業所ずつであり、その事業所内でも複数のサービスを提供している中で、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、（介護予防）小規模多機能型居宅介護の利用者数が伸び悩んでいることが要因として考えられる。